



パンフレット No. 73013  
2022年8月 作成  
工 業 用

捺染用多目的エマルジョン

## センカエマルシン 300 コンク (SENKAEMULSYN 300 CONC)

センカエマルシン 300 コンクは各種合成繊維、天然繊維プリント用添加剤です。エマルジョンの特性を生かして、作業性・脱糊性向上、浸透・均染性向上、濃染効果など多目的に使用できます。

### 性 質 ・ 性 状

外 観	乳白色エマルジョン
成 分	脂肪酸エステル配合品
イ オ ン 性	ノニオン
pH	約 7.5 (1%水溶液)
溶 解 性	水に乳化・分散

### 特 徴

1. 各種糊剤との相容性に優れ、元糊、色糊作成時に容易に添加、混合できます。
2. 色糊の作業性（型フミ、転写性、紗離れ等）、脱糊性を向上させます。
3. 不均染となりやすい強燃糸織物の素材に対しても、優れた均染効果を発揮します。
4. ポリエステル/H.T.S.、サーモゾル固着において、濃染効果を発揮します。
5. 捺染糊の乾燥被膜を柔軟にし、「糊割れ」、「折目キズ」等のトラブルを解消します。
6. 天然繊維・合成繊維を問わず、各種素材のプリントに広く使用できます。

### 使 用 方 法

染料の種類・濃度、被染物の種類・形態により異なりますが、一般的には元糊中に 30～80g/kg 添加、混合します。

使 用 例

## 1. ポリエステルジョーゼットの均染・濃染性向上

## &lt;色糊処方&gt;

分散染料	X g
温湯	Y g
元糊	500 g
センカエマルシン 300 コンク	20~30 g
レジスターL	10 g
有機酸 (1:1)	3 g
合計	1000 g

## &lt;工程&gt;

印捺 → 乾燥 → H.T.S. → 水洗 → 還元洗浄 → 水洗  
175℃×8分

## 2. 綿：ボイル、ローンの均染性向上

## &lt;色糊処方&gt;

反応染料	X g
尿素	50 g
温湯	Y g
アルギン(4%)	500 g
センカエマルシン 300 コンク	20 g
重曹	20 g
レジスターL	10 g
合計	1000 g

## &lt;工程&gt;

印捺 → 乾燥 → H.T.S. → 水洗 → ソーピング → 湯洗 → 水洗  
103℃×15分  
センカノール CWN 2g/L  
80~90℃

### 3. ポリエステル／コットンのサーモゾール固着

#### <色糊処方>

分散染料	X g
反応染料	Y g
尿素	80 g
温湯	Z g
アルギン(8%)	500 g
センカエマルジョン 300 コンク	50 g
重曹	20 g
レジスターL	10 g
合 計	1000 g

#### <工程>

印 捺 → 乾 燥 → サーマゾール → 水 洗 → ソーピング  
190℃×90 秒  
センカノール TC 4g/L  
ソーダ灰 4g/L  
80~90℃  
→ 湯 洗 → 水 洗

### 4. ナイロントリコットの均染性向上

#### <色糊処方>

酸性染料	X g
セレナゾールPDN	10 g
温湯	Y g
C M C (8%)	400 g
ローカストビーン(12%)	200 g
センカエマルジョン 300 コンク	20 g
酒石酸アンモン(1:2)	30 g
合 計	1000 g

#### <工程>

印 捺 → 乾 燥 → H.P.S. → 水 洗 → ソーピング → 水 洗  
130℃ エキナーL センカノール CWN 2g/L  
×30 分 5g/L 50℃



## ご 注 意

使用に際しましては充分試験の上ご使用下さい。

## 入 目

1.7 kg

## 取扱いおよび保管上の注意事項

- 1) 取扱い中は、直接身体に触れないように保護手袋、保護メガネを着用して下さい。
- 2) もし誤って眼や口に入ったときは、直ちに流水でよく洗い流し医師の手当てを受けて下さい。
- 3) 皮膚に直接触れた場合は、直ちに流水でよく洗い流して下さい。もし発疹その他の異常が生じた場合は速やかに医師の手当てを受けて下さい。
- 4) 取扱い後は手洗い、うがいを充分に行って下さい。
- 5) 使用途中の容器は密閉し、異物が入らないようにして下さい。
- 6) 保管に際しては直射日光を避け、冷暗所（5℃～35℃）で保管して下さい。
- 7) 廃棄するときは、産業廃棄物として処理して下さい。

## お 願 い

弊社発行の「製品安全データシート（SDS）」を用意しております。併せてご活用下さい。